R

А

## 阿づまの光

0

Η

Ι

K

Ν

成るもならぬも悔いることなし、内心の決意によりで動きなば



【淡路島土、淡路島山桜釉】教主さまお作(灰釉茶盌「淡路の山桜」

Z

U

Μ

Α

# 生き続ける言葉

大本総代 嶋 貫 光 喜

会長をさせていただいていたころが思い出されます。 3月1日は県立高校の卒業式。30年近く前、中学、高校のPTA

しました。 生方がいます。そして何よりも、穏やかで幸せな人生であってほしい、 で助けを呼んでください。共に学んだ仲間がいます。教え導いた先 を今、歩んでいるのですから…オーバーヒートになることもあるで しょう。 て生きた証であり、 た多くの出来事や経験、思い出の一つ一つは親として、保護者とし 発表会。けがや病気で慌てたこと。反抗期に悩んだことも、そう に対しては「生まれたときの感動、 と祈る思いで見守っている父や母、家族がいます」と。また保護者 しょう。燃料切れになる時もあるかもしれません。そんな時は大声 せん。君たちは世界中にたった一人しかいない、たった一つの人生 人生を羨むこともないし、山道を走る人生を卑下することもありま 体です。肉体が全てではありません…高速道路を走る人生もあるで たちの心です。そしてその心、魂と言われるものこそが、人間の本 「卒業生の皆さん…例えて言えば身体は自動車であり、 山道をガタゴト走る人生もあるでしょう。高速道路を走る 何ものにも代える事の出来ない宝物です」と話 入園式、入学式、 運動会や学習 運転手は君

のときの思いが伝わっていたら素晴らしいことだと思うのです。を超えて子や孫に「人間はネッ…」なんて話しているだろうか。あた言葉は生き続け伝わっていくのです。その当時の子供たちも家族た言葉は生き続け伝わっていくのです。その当時の子供たちも家族た言葉は生き続け伝わっていくのです。その当時の子供たちも家族を持ち、早い子はおばあちゃんになっているかもしれません。世代をおるて子や孫に「人間はネッ…」なんて話しているだろうか。あを超えて子や孫に「人間はネッ…」なんて話しているだろうか。あを超えて子や孫に「人間はネッ…」なんて話しているだろうか。あを超えて子や孫に「人間はネッ…」なんて話しているだろうか。あを超えて子や孫に「人間はネッ…」なんで話しているだろうか。あるときの思いが伝わっていたら素晴らしいことだと思うのです。



月 同

東 慰

光 霊

月

次 3

#### 東光苑 葬祭研修会

~ご葬儀までの準備と大本葬祭式の司会執行~

日 程 5月28日~29日(土・日)日帰りにて開催

場 大本東京本部・東京宣教センター

内 容 講話・葬儀執行の流れ

実習・招魂式、発葬式、火葬式、家祭式 毎10日祭、50日合祀祭、墓地について

参加費 各日 500 円※食事代は別途徴収いたします。 ※別途 霊祭部刊「葬祭式編」500円(お持ちで ない方)

持ち物 笏 (お持ちでない場合はお貸しします)、大本祭式 の本、帯または紐(懐笏時に必要)、筆記用具、 動きやすい服装、足袋(あれば履く方が動作が容易)

員 10人(定員に達し次第、締め切り) 定

込 氏名・所属・食事・資料の要否を明記の上、下 記までお申し込みください

#### 東京宣教センター祭務課

Mail <u>m -kato@oomoto.or.jp</u>(担当・加藤道明) Tel 03-3821-3701 Fax 03-3821-5283 郵送の場合

〒 110-0008 東京都台東区池之端 2-1-44 東京宣 教センター祭務課「葬祭研修会」宛に申込み下さい。

切 5月23日(月)

上ゆ が支 げ か春担部 た り季 当 る 夕 Ш あ合 し大 の同でた。 とも 長 先 慰 が に 人 霊 あ 0) 方 で で は 活 遺北 本 躍 徳 伸 لح 関 13 作 弥 感 東 栄 謝教 京 を 申 区

の祭典と 藤良 は二 分 措 都 長 弘 所 全 置 内 0) な 10 福 絃 13 0) b 祈 っ支 0) 時 島 伴 新 لح 願 た。 会 部 執 主 型 30 61 会 関 分 か コ 行 宣 長 か春 口

代東ナ

表 教

は拝主

して 会が

神を会ス

お長蔓

願を延

じ 止

め、

各 点 は 課

員 参 X

奈

冷伶人 0)

本

神

諭 Ш

拝 主 13

読

を佐

ウ 92

参

L 藤 は

拝 加

道

明

祭

月

14

日

イ

ル が 主

は防た。

等 当

重 日 務



### 東光苑オンライン講座

5月19日(木)19:00~

開日

3

0 祝

○年みろく大祭遥拝(1) 午前10時30分~

工補聖誕紀1201

祭年

人生を豊かに生きるために ~人生の目的~

講師:久徳敏夫(大本大道場講師)



30年前、17歳でこの世を去った長男 が、50 日祭(仏事で49日)の朝、私た ち夫婦の前に突然現れ自身の死について 語った。大本の教え「死生観」と「人生 の目的」を私は確信した。

大本東京本部ホームページでご覧ください!

記してください 玉串料 一企業につき1万円以上(申込書に添え て玉串袋にてお納めください)

第40回企業安全繁栄祈願祭

**込** ご希望の方は申込用紙を送付しますので

※(昨年申し込みいただいた方には、こ

大本東京宣教センター内 東光経友会 TEL 03-3821-3701 FAX 03-3821-5283

Mail s-masuda@oomoto.or.jp(担当·增田) ※玉串は後日郵送か当日持参かを必ず明

日 程 4月24日(日)午前10時30分 所 大本東京本部・東京宣教センター

下記までご連絡ください

ちらから郵送いたします)

申込先 〒 110-0008 台東区池之端 2-1-44

お 札 ご希望の方には「大本平安彌栄祈願」の 水引木札(申込企業名入り)をご下附さ せていただきます(1体につき、玉串料 は別途1万円以上)

切 4月18日(月)

※ご祈願は4月30日(土)までの1週 間執り行います。

※新型コロナウイルスの感染状況により 参拝を自粛いただく場合がございます。

東日 可慮のコ 光 **5** 苑 **29** にいただくない 延期や中止、 可口ナの感染 が中止、ナの感染 葬日 #祭研修会 **ロ(土~日)** 

東日 光苑月 題 人生の目的~人生を豊かに生き人生を豊かに生き **7次祭・1** 10 、徳敏夫(大本大道・人生の目的~ 市時 1 件 30 分 分 ~ きるため 命 例

月 三教日 三代教主・教主婦三代教主にといる。 一代教主に題名教主に聖経の 日(水・祝)午前 光 苑 午前 10 時 30 行 事 分 予 定